

## 1 総会に関する事項

平成25. 5. 23 午後2時40分から日本芸術院会館において第76回定時総会を開催し、下記の事項を決定した。

審議事項	第1号議案	平成24年度事業報告承認の件
	第2号議案	平成24年度決算承認の件
	第3号議案	平成25年度事業計画書報告の件
	第4号議案	平成25年度収支予算書等報告の件
	第5号議案	会員人事報告の件
	第6号議案	常務理事の補充報告の件
	第7号議案	理事・監事の補充承認の件
	第8号議案	選定顧問報告の件
	第9号議案	選定参事報告の件
	第10号議案	選定参与報告の件
	第11号議案	選定評議員報告の件
報告事項		日展規則の一部変更報告の件
		第44回日展巡回展開催報告の件 他

## 2 常務理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 5. 23	第1回	1. 審査員選任に関する確認事項の件 2. 「展覧会係」選考に関する確認事項の件 3. 出品委嘱者選考に関する確認事項の件 4. 第45回日展開催要綱に関する件

## 3 理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 5. 23	第1回	1. 平成24年度事業報告および決算承認の件 2. 常務理事の補充の件 3. 理事・監事の補充の件 4. 選定顧問承認の件 5. 選定参事承認の件 6. 選定参与承認の件 7. 選定評議員承認の件 8. 第45回日展審査員・係承認の件

		<ul style="list-style-type: none"> <li>9. 第45回日展出品委嘱者承認の件</li> <li>10. 第45回日展開催要綱承認の件</li> <li>11. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>委員会委員変更承認について</li> <li>第44回入選作品について</li> </ul> </li> </ul>
平成25. 5. 23	第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況について</li> <li>退会者及び会友辞退者について</li> </ul> </li> </ul>
平成25. 10. 31	第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長選定の件</li> <li>2. 副理事長および常務理事選定の件</li> </ul>
平成25. 11. 16	第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 朝日新聞報道への対応について</li> <li>2. 第45回日展巡回展基本選定作品承認の件</li> <li>3. 第45回日展巡回展陳列指導役員承認の件</li> </ul>
平成25. 12. 18	第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況について 他</li> </ul> </li> <li>(書面理事会)</li> <li>1. 第三者委員会の設置に関する件</li> </ul>
平成26. 2. 14	第6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>朝日新聞報道以降の日展の対応等に関する経過について 他</li> </ul> </li> <li>2. 第二次第三者委員会の設置に関する件</li> <li>3. 日展の改革を検討する委員会設置に関する件</li> <li>4. 第一次第三者委員会の調査及び報告書作成に関する報酬及び費用の支払いの件</li> </ul>
平成26. 3. 12	第7回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 日展会員の資格の確認について</li> <li>2. 第45回日展に展覧する資格を有する作品の確認の件</li> </ul>
平成26. 3. 25	第8回	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 日展内部の組織改革に関する重要事項の件</li> <li>報告事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>日展改革検討委員会における検討内容について</li> </ul> </li> <li>2. 第三者委員会の報告書に対する対応措置の関する件</li> <li>3. 平成26年度事業計画書及び収支予算書等に関する件</li> <li>4. 会員人事承認の件</li> <li>5. 会友人事承認の件</li> <li>6. 平成26年度日展観覧時間および入場料金承認の件</li> <li>7. 平成26年度日展出品手数料承認の件</li> <li>8. 平成26年度日展オープニング・パーティー承認の件</li> <li>9. 平成26年度日展巡回日程(案)承認の件</li> <li>9. その他 報告事項</li> </ul>

## 4 監事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 5. 23	第 1 回	1. 平成24年度事業報告および決算承認の件

## 5 評議員協議会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 5. 23	第 1 回	1. 平成24年度事業報告に関する件 2. 平成24年度決算に関する件 3. 第45回日展出品委嘱者承認の件 4. 第45回日展開催要綱承認の件 5. 会員人事に関する件 6. 常務理事の補充に関する件 7. 理事・監事の補充に関する件 8. 選定顧問・選定参事・選定参与に関する件 9. 選定評議員に関する件 10. 新会友に関する件

## 6 審査員選任委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 5. 23	第 1 回	1. 第45回日展審査員選任承認の件 2. 第45回日展係選考承認の件 3. 第45回日展出品委嘱者承認の件 4. 第45回日展開催要綱に関する件

## 7 係(展覧会)会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 6. 11	第 1 回	1. 展示室 各科割り振りに関する件 2. 入場料金承認の件 3. 特別入場券販売促進に関する件 4. 「日展目録」表紙承認の件 5. 入場券原画承認の件 6. 招待状・資格証・優待証承認の件 7. 各科審査員打合せ会承認の件 8. 係アシスト承認の件 9. 出品者懇親会承認の件 10. 事務日程に関する件 11. その他

## 8 審査員総会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 10. 3	第 1 回	1. 各科審査主任承認の件 2. 審査方針承認の件

## 9 大臣賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 10. 31	第 1 回	1. 内閣総理大臣賞の件 2. 文部科学大臣賞の件

## 10 日展会員賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 10. 31	第 1 回	1. 日展会員賞の件

## 11 巡回日展打合せ会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成25. 11. 22	第 1 回	1. 第45回日展巡回展開催要綱等報告の件（開催者との打合せ会）

## 12 委員会等に関する事項

### 委員の就退任に関する事項

平成25. 10. 31 平成25年度第3回理事会において下記委員会の設置を決定し委員を選任した。

〔調査委員会〕

寺坂公雄(理事長) 奥田小由女(副理事長 事務局長) 土屋禮一(副理事長)  
中山忠彦(常務理事 前理事長) 能島征二(常務理事) 井茂圭洞(常務理事)  
高木佳子(弁護士) 谷 福丸(元衆議院事務総長)

平成25. 11. 16 平成25年度第4回(書面)理事会において下記委員会の設置を決定し委員を選任した。

〔第三者委員会〕

井橋光平(元NHK総合企画室局長) 高木佳子(弁護士) 谷 福丸(元衆議院事務総長)  
濱田邦夫(弁護士・元最高裁判所判事) 藤川忠宏(弁護士)

平成25. 12. 18 平成25年度第5回理事会において下記委員会の設置を決定した。(委員は後日決定。)

〔第二次第三者委員会〕

高木佳子(弁護士) 高崎玄太郎(弁護士) 谷 福丸(元衆議院事務総長)

平成25. 12. 18 平成25年度第5回理事会において下記委員会の新委員を選考した。

〔日展改革検討委員会〕

中路 融人 能島 和明 田島奈須美 東 俊行 中村 賢次  
藤森 兼明 佐藤 哲 樋口 洋 三原 捷宏 寺久保文宣  
能島 征二 山本 眞輔 山田 朝彦 柴田 良貴 堀内 秀雄  
春山 文典 加藤 令吉 中村 武郎 藤田 仁 三田村有純  
井茂 圭洞 杭迫 柏樹 新井 光風 高木 厚人 高木 聖雨

## 調査委員会

平成25年度における会合は1回開催

(第1回)平25. 11. 5

主な審議事項

1. 委員長を選出した。(第1回)
2. 関係者1名に対し、外部委員2名によるヒアリングを行った。(第1回)
3. 今後は、調査委員会の指示を受けない独立した組織の「第三者委員会」において、実質的な調査を開始することを確認した。(第1回)

## 第三者委員会

※日展ホームページにて調査結果報告書を公表

## 第二次第三者委員会

※日展ホームページにて調査結果報告書を公表

## 日展改革検討委員会

平成25年度における会合は4回開催

(第1回)平25. 12. 25・(第2回) 平26. 1. 23・(第3回) 2. 17・(第4回) 3. 17

主な審議事項

1. 朝日新聞報道以降の日展としての対応や第三者委員会報告書受領後、本委員会が設置されるまでの経緯等について報告した。(第1回)
2. 改革案を検討するにあたっての確認事項を踏まえ、各科毎に意見交換を行った。(第1回)
3. 第二次第三者委員会の設置について報告した。(第2回)
4. 前回の各科検討結果を基に具体的な改革案の検討を行った。(第2回)
5. 前回までの決定事項を確認した。(第3回)
6. 組織体制に関する課題についての検討を行った。(第3回)
7. 組織体制に関する改革について、理事会における検討結果(方向性の確認)を踏まえ、改革案を協議、検討した。(第4回)

## 日展運営実行委員会

平成25年度における会合は1回開催

(第1回)平25. 12. 8

主な審議事項

1. 第三者委員会報告書(平成25年12月5日)を受けて理事会に諮る事項について検討・確認した。(第1回)

## 日展ニュース委員会

平成25年度における会合は5回開催

(第1回)平25. 5. 10・(第2回) 7. 30・(第3回) 11. 23・(第4回) 12. 24・(第5回) 平26. 2. 11

主な審議事項

1. 新旧委員の合同会議を開催、経過報告、引継ぎ及び今年度の編集方針を協議した。(第1回)
2. ニュース149号の寄稿文(各科地方在住入選者1名 計5名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ1館)の校正を行った。(第1回)
3. ニュース149・150号の掲載内容を検討、決定した。(第1回・第2回)
4. ニュース150号の寄稿文(青木保国立新美術館館長/美術評論家5名/各科ベテラン審査員及び新審査員1名 計10名)の校正を行った。(第2回)
5. ニュース151号の座談会のテーマ(「第45回日展審査を終えて—明日への期待—」)を決定し、出席者の人選等を検討した。(第2回)
6. ニュース151号の座談会が中止となり、掲載内容の変更について検討した。(第3回)
7. ニュース151号(シンポジウム抄録/会期各種イベント報告等)の校正を行った。(第4回)
8. ニュース152号の企画(各科審査主任の寄稿)等、掲載内容について検討した。(第4回)
9. ニュース152号の寄稿文(各科審査主任計5名/各科新入選者3名 計15名/「日展ゆかりの美術館散策」シリーズ1館2室)の校正を行った。(第5回)
10. ニュース153号の掲載内容を検討、決定した。(第5回)

## 出版委員会

平成25年度における会合は3回開催

(第1回)平25. 6. 11・(第2回) 10. 31・(第3回) 平26. 2. 26

主な審議事項

1. 新旧委員の引継を行った。(第1回)
2. 第45回日展刊行物の表紙作家を決定した。(第1回)
3. 「日展アートガイド」の部門別解説文執筆者を選考した。(第1回)
4. 第45回日展刊行物の発注業者、仕入・販売価格、印刷部数等を決定した。(第1回)
5. 「日展アートコレクション」の刊行計画および内容を協議した。(第1回)
6. 日展カレンダー(2014年版)の内容を決定した。(第1回)
7. 「日展作品集」の初版について、色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
8. 「日展アートガイド」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
9. 「日展図録(日)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
10. 「日展図録(洋)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
11. 「日展図録(彫)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
12. 「日展図録(工)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
13. 「日展図録(書)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
14. 今年度の出版企画実施内容について意見交換を行った。(第3回)
15. 「日展アートコレクション」の内容について協議した。(第3回)

## 広 報 委 員 会

平成25年度における会合は4回開催

(第1回)平25. 5. 10・(第2回) 6. 20・(第3回) 9. 11・(第4回)平26. 2. 26

主な審議事項

1. 新旧委員の合同会議を開催、前年度広報活動報告の後、第45回日展告知キャンペーンの基本方針を確認、実施内容を検討した。(第1回)
2. 第45回日展告知キャンペーンの進行状況を確認した。(第2回)
3. 各種ポスターの色、レイアウトを検討した。(第1回・第2回)
4. オープニング・パーティーの実施内容を検討した。(第1回・第2回・第3回)
5. オープニング・パーティーの会場を下見し、実施内容の細部打合せをした。(第3回)
6. 特別入場券の販売促進計画を承認した。(第1回)
7. 講演会・映像による作品解説について検討した。(第1回・第2回)
8. シンポジウムについて検討した(第2回)
9. 第45回日展の企画案について検討した。(第3回)
10. 平成25年度の広報活動(告知キャンペーンを含む)の実施内容および実績について報告、問題点を検討した。(第4回)
11. 平成26年度の告知キャンペーンの基本方針について検討した。(第4回)
12. 「鑑賞プロジェクトチーム」の平成24年度の活動内容を報告した。(第1回)

○「鑑賞プロジェクトチーム」平成25年度における会合は2回開催

(第1回)平25. 4. 24・(第2回) 11. 24 (※任意)

主な審議事項

1. 平成25年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、親子鑑賞教室、スクールプログラム等)を検討した。(第1回)
2. 平成25年度の反省点をまとめた。(第2回)



## 13 「日本美術展覧会」の開催

### 第45回日本美術展覧会

1. 会 期 平成25年11月1日より12月8日まで 33日間

〔休 館 日〕 毎週火曜日

〔観覧時間〕 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

11月11日(月)は「日展の日」 入場無料

2. 会 場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

3. 応募点数並びに入選点数

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
応募点数	527	2,136	171	856	10,229	13,919
入選点数	204	564	120	496	974	2,358
新入選点数	22	65	12	46	156	301

新入選点数は入選点数を含む。

4. 陳列点数

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
入 選	204	564	120	496	974	2,358
無 鑑 査	142	131	161	140	139	713
計	346	695	281	636	1,113	3,071

無鑑査＝会長・顧問・役員・会員・新審査員・出品委嘱者・前年度特選受賞者

5. 審査員および係

審査員長(理事長) 寺坂 公雄

◎印 審査主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
審査員	土屋 禮一 ◎中路 融人 山崎 隆夫 上田 勝也 坂根 克介 田島奈須美 成田 環 芦田 裕昭 石原 進 手塚 恒治 西田 真人 松崎 十朗 中尾 英武 中村 文子 仲島 昭廣 古澤 洋子 南 聡	村田 省蔵 ◎中山 忠彦 池山 阿有 岡田 征彦 金山 桂子 天野富美男 遠藤 原三 大友 義博 熊谷 有展 清水 優 竹久 秀樹 片岡 世喜 犀川 愛子 武田 敏雄 平野 行雄 前原 喜好 松下 久信	川崎 普照 神戸 峰男 ◎能島 征二 久保 浩 小野澤健一 木代 喜司 安藤 孝洋 勝野 眞言 嶋畑 貢 堀尾 秀樹 三坂 制 (H25. 6. 11歿) 江藤 望 加藤 幸男 櫻井 真理 新澤 博志 中原 篤徳 野村 光雄	◎大樋 年朗 中井 貞次 武腰 敏昭 赤堀 郁彦 石川 充宏 並木 恒延 相武 常雄 川本 敦久 河野 榮一 月岡 裕二 前川 正治 渡辺 洋子 海内 保 佐藤 好昭 西片 正 横山喜八郎 吉水 絹代	黒田 賢一 池田 桂鳳 ◎樽本 樹邨 吉川 蕉仙 石川 博光 市澤 静山 岡田 契雪 石田 雲鶴 泉原 壽巖 師田 久子 高木 聖雨 森川 星葉 和中 簡堂 佐々木宏遠 福光 幽石 舟尾 圭碩 吉澤 鐵之

○印 係主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
係	上田 勝也 坂根 克介 ○田島奈須美 成田 環 芦田 裕昭 石原 進 手塚 恒治 西田 真人 松崎 十朗 中尾 英武 中村 文子 仲島 昭廣 古澤 洋子 南 聡	○池山 阿有 岡田 征彦 天野富美男 遠藤 原三 大友 義博 熊谷 有展 清水 優 竹久 秀樹 片岡 世喜 犀川 愛子 武田 敏雄 平野 行雄 前原 喜好 松下 久信	久保 浩 小野澤健一 ○木代 喜司 安藤 孝洋 勝野 眞言 嶋畑 貢 堀尾 秀樹 三坂 制 (H25. 6. 11歿) 江藤 望 加藤 幸男 櫻井 真理 新澤 博志 中原 篤徳 野村 光雄	赤堀 郁彦 石川 充宏 ○並木 恒延 相武 常雄 川本 敦久 河野 榮一 月岡 裕二 前川 正治 渡辺 洋子 海内 保 佐藤 好昭 西片 正 横山喜八郎 吉水 絹代	○吉川 蕉仙 石飛 博光 市澤 静山 岡田 契雪 石田 雲鶴 泉原 壽巖 師田 久子 高木 聖雨 森川 星葉 和中 簡堂 佐々木宏遠 福光 幽石 舟尾 圭碩 吉澤 鐵之

## 6. 授 賞

### 特 選

第1科	安達英志郎 伊東 正次 竹内恵利子 林 真 森 美樹	幻・まぼろし・自画像 大楠園へ生樹の御門よりイメージして～ 記憶ー彼方へ 業 姿	石田 育代 片山 侑胤 田中 武 林 秀樹	新しい世界へ 眩 怨 女 岬への道
第2科	青木 良識 大渕 繁樹 久保 博孝 堀 研一 本山 二郎	近江町市場 長崎の灯 瀬祭囃 小休止(C. C. R) ハミングバード	青島紀三雄 小川 満章 土井原崇浩 前田恵美子 渡邊 裕公	水辺待春 室 内 馳を抱く女性 September 懐 郷
第3科	池端 英次 小宮山美貴 高石 麻代 前芝 武史 宮坂 慎司	明日へ 天と地の間には あの花のつぼみ 織女星 yocto	遠藤 徳 鈴木 徹男 秦 由怡子 前田 真里 森 矢真人	故郷に生きる 念 さわやかに遊歩道 夢をかなえる馬 隆
第4科	安藤 工 小田 謙二 曾根 洋司 百貫登与彦 山口 和子	悠 久 輝翔13 雲涯ヨリ 瞬 漣・II	上原 利丸 木谷 陽子 高岡由美子 古瀬 政弘 山本由紀子	光陰ー新しき杯に染まる つきのひかり 宙光のロマン 白玄の使者 天地悠久
第5科	石澤 桐雨 尾西 正成 陣 軍陽 関根 玉振 野田 正行	萬葉歌 風起こる 銀色の光 答賈長渕詩 夏の夜	伊藤 仙游 近藤 浩乎 鈴木 立齋 田頭 央泐 吉田 成美	寄王汝賓 想 い 論語句他 愛 鐵の麒麟

7. 入場者数 合計152,715人

有 料	入場者数(人)	無 料	入場者数(人)
一 般 券	10,840	招 待 券	58,845
学 生 券	625	美 術 学 生 券	734
トワイライトチケット ( 一 般 )	4,327	小中学生無料鑑賞券	6,435
トワイライトチケット ( 学 生 )	538	資 格 証	22,308
一 般 券 ( 場 外 売 )	4,393	優 待 証	3,173
一 般 団 体 券	4,689	美術家連盟・評論家連盟	1,209
学生団体[高・大]券	1,267		
一 般 前 売 券	3,050		
学生前売[高・大]券	31		
特 別 入 場 券	19,391		
新聞販売店用チケット	10,860		
計	60,011	計	92,704

## 巡 回 日 展

第44回展分を3会場、第45回展分を3会場、計6会場で開催。

	開催地	開催期間	会 場	開 催 者	入場者数(人)
第 44 回 展	福 岡	H25. 3. 28～H25. 4. 14	福 岡 市 美 術 館	西 日 本 新 聞 社	23,366
	富 山	4. 27～ 5. 19	富 山 県 民 会 館 美 術 館	北 日 本 新 聞 社	35,655
	青 森	6. 15～ 7. 7	青 森 県 武 道 館	東 奥 日 報 社	31,875
第 45 回 展	京 都	H25. 12. 14～H26. 1. 19	京 都 市 美 術 館	京 都 市 美 術 館 京 都 新 聞 社	34,124
	名 古 屋	H26. 1. 29～ 2. 16	愛知県美術館ギャラリー	中 日 新 聞 社	61,133
	大 阪	2. 22～ 3. 23	大 阪 市 立 美 術 館	大 阪 市 立 美 術 館 読 売 新 聞 大 阪 本 社	37,532

## 14 美術に関する講演会及び講習会の開催

### 講演会・映像による作品解説

美術評論家が「日展」の各部門について語る。また、日展作家が映像を使って出品作品をわかりやすく解説。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館 3階 講堂(入場無料)

	講演会		映像による作品解説	
11月 2日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の日本画」 美術評論家 太田垣 實 氏	午後 2:20～ 3:20	「日本画」 手塚恒治 仲島昭廣
11月 3日 (日)	午後 1:30～ 2:10	「日展の洋画」 東京ステーションギャラリー 館長 富田 章 氏	午後 2:20～ 3:20	「洋 画」 池山阿有 金山桂子
11月 4日 (月・振休)	午後 1:30～ 2:10	「日展の彫刻」 筑波大学 教授 守屋正彦 氏	午後 2:20～ 3:20	「彫 刻」 木代喜司 西村祐一 江藤 望
11月 9日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の工芸美術」 東京都美術館 専門調査員 河合晴生 氏	午後 2:20～ 3:20	「工芸美術」 赤堀郁彦 相武常雄 月岡裕二 横山喜八郎
11月16日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の書」 書道文化研究家 西嶋慎一 氏	午後 2:20～ 3:20	「書」 師田久子 高木聖雨 和中簡堂
11月23日 (土・祝)			午後 1:30～ 2:30 2:40～ 3:40	「日本画」 芦田裕昭 西田真人 「洋 画」 大友義博 熊谷有展
11月30日 (土)			午後 1:30～ 2:30 2:40～ 3:40	「彫 刻」 江里敏明 嶋畑 貢 中原篤徳 「書」 泉原壽巖 佐々木宏遠 舟尾圭碩
12月 1日 (日)			午後 1:30～ 2:30	「工芸美術」 川本敦久 河野榮一 前川正治 西片 正

○上記の他、11月11日(月)「日展の日」にシンポジウムを開催した。

- ・ 基調講演 午後1時30分～2時  
国立新美術館 館長 青木 保氏
- ・ シンポジウム 午後2時10分～3時20分  
パネリスト 青木 保氏 寺坂公雄 大樋年朗 井茂圭洞  
司会進行 土屋禮一

※総参加人数 2,505名 (シンポジウム含む)

## らくらく鑑賞会

出品作家達とゆっくり全科のダイジェストを鑑賞する。自己紹介から始まり、昼食や休憩などをはさみながら、鑑賞者が、作家、作品と1歩近づいて、展覧会を楽しむ。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	日本画	洋画	昼食	書	工芸美術	彫刻
	午前11:00～	午前11:45～	午後0:30～	午後2:00～	午後2:45～	午後3:30～
11月6日 (水)	岸野圭作	根岸右司		角元正燦	海内 保	籠瀬満夫
11月18日 (月)	森脇正人	田辺知治		関 吾心	渡辺洋子	平戸司郎
11月25日 (月)	東 俊行	丸山 勉		山根互清	吉水絹代	西村祐一
12月2日 (月)	能島千明	樋口 洋		田中節山	佐藤好昭	山田朝彦

◆参加人数・・・28名（会期中の4日間、全4回）

〃（特別編※団体向け）・・・31名（11/13・20）

○上記プログラムの他に、団体との共同企画により以下の日程で鑑賞会を実施した。

主催 全日空社友会 公益社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	午前11:00～	午前11:45～	午後0:30～	午後1:40～
11月13日 (水)	米倉正美 (日本画)	斎藤秀夫 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)
11月20日 (水)	長谷川喜久 (日本画)	斎藤秀夫 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)

※総参加人数 31名

## ニ 解説会

一人からでも解説が受けられる。来館時、好きな部門に申し込みをすれば、少人数の解説会に参加できる。

開催日程 第45回日展会期中の平日（土・日・祝日・初日、11月11日を除く）

午後1時30分～ 30分程度。

定員 各部門20名（5部門）

◆参加人数・・・935名参加（18日間）

## 15 美術鑑賞及び創作に関する体験講座等の開催

### アートスクール

イベントスペースを利用し、「日展アートスクール」を下記日程で開講。(有料)

指導：谷口勇三(日展会友)

- ① 日展アートスクール18 「はじめての陶芸」  
平成25年4月～6月 合計6回開講
- ② 日展アートスクール19 「はじめての陶芸」  
平成25年7月～9月 合計6回開講
- ③ 日展アートスクール20 「はじめての陶芸」  
平成26年1月～3月 合計6回開講

○日展アートスクール作品展

平成25年4月30日～5月6日

日展新会館

◆入場者数・・・1,334名(7日間)

### 親子鑑賞教室

日展鑑賞を通じて“親子で一緒に感じる、考える、話す”時間を持ち、作品との出会い、発見などの体験を共有する。素材体験から鑑賞まで。

主催 国立新美術館 公益社団法人 日展

後援 心の東京革命推進協議会(青少年育成協会)

場所 国立新美術館 3階 講堂・研修室

		指 導 者				
		日本画	洋 画	彫 刻	工芸美術	書
11月10日 (日)	午前 10:30～	西田幸一郎 古澤洋子 丸山 勉	歳嶋洋一郎 渡邊 明 前原喜好			高木厚人 河野 隆 高木聖雨
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 堀内秀雄 (指導) 山田朝彦 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 宇津孝志 小野啓亘 野原昌代 吉岡 徹	栗本雅子 渡辺洋子 (サポート) 末武美津子 井野清次 岡崎まり子	

11月17日 (日)	午前 10:30～	片山 宏 中村文子 佐藤朱希	丸山 勉 天野富美男 菊池元男			清水透石 牛窪梧十 遠藤 彊
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 時光新吾 (指導) 山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 野原昌代 寺山三佳	月岡裕二 相武常雄 上森四郎 田中照一 古見 準士 中村三喜雄	
11月24日 (日)	午前 10:30～	水野 收 南 聡 青木秀明	田辺知治 井上 武 倉林愛二郎 栗原高光			海野濤山 師田久子 綿引滔天
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 早川高師 (指導) 山田朝彦 中村優子 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 原田治展 村山 哲 野原昌代 中原篤徳 田丸 稔 寺山三佳 吉岡 徹	加藤令吉 林 香君 谷口勇三 (サポート) 村越郁夫 谷口直之	

◎総参加人数 110 組 255 名

## 夏休み1日ART体験「第9回 Oneday Art」

「作品をつくる」体験をし、作品や作家とのかかわりを通して多様な世界観を学んでほしい—  
という日展の芸術文化普及活動。

今回は制作した作品を鑑賞プロジェクトチームの指導のもとに陳列、8月21日から8月25日まで日  
展会館において展示した。参加者以外にも一般の鑑賞者、日展会員などたくさんの人が訪れた。

主催 公益社団法人 日展

後援 台東区教育委員会 荒川区教育委員会 心の東京革命推進協議会(青少年育成協会)

場所 日展会館・イベントスペース 他



		指導作家	時間	参加人数	内 容
7月26日 (金)	工芸美術 (陶芸) ①AM ②PM	加藤令吉 林 香君 谷口勇三 (サポート) 谷口直之 大島 徹 井上英基 村越郁夫	①10:00 ～ 12:00 ②14:00 ～ 16:30	98 組 161名 (49組82 名・49組 49名)	・「灯りの陶」 ●陶芸に関する基礎知識。 ●陶器用の粘土で、基本的な技法を学びながら造形。 参考作品の中に電球を入れ、出来上がりをイメージ。 ●作品は、(後日)乾燥後釉薬をかけ、焼成。担当作家による仕上げ、最終チェック。
7月27日 (土)	工芸美術 (織)	田中紀子 出居麻美 広沢麗子 吉川真理 (サポート) 相武常雄	13:00～ 16:00	21組 40名	・「色系で遊ぶ」 ●告知時より画像イメージ作品提示し、参加者には予め出来上がりのイメージを考えてきてもらう。 ●織物の表現の方法を説明。 ●キャンバス枠に予め縦糸を張った織機を準備。色の組み合わせや糸の太さで出来上がりをイメージし、織りあげていく。 端をバンドで止めてコースターか携帯ケースに成形。 ●講評。
7月28日 (日)	彫刻	山田朝彦 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 石黒光二 原田治展 野原昌代 村山 哲 中原篤徳 吉岡 徹 寺山三佳	13:00～ 16:00	41組 81名	・「なりたいたち」—彫刻に挑戦！— ●彫刻に関する基礎知識。 ●(子供)木の土台と石膏、紙粘土による制作 「未来の自分」をイメージして作る。台座と心棒の間に、風船と針金で形をつかった石膏の造形を固定。その上にアルミ線の心棒と紙粘土の「未来の自分」をジョイントさせる。 ●共同制作はスチロールでできた山に登る人を作る。 ●講評。 (保護者)約10cm位の我が子の横顔のレリーフ ●作品は、乾燥させて固めた後、焼成、額装する。
7月29日 (月)	洋画 ①AM ②PM	成田禎介 田辺知治 大友義博 難波 滋 星川登美子 茅野吉孝	①10:00 ～ 12:30 ②13:30 ～ 16:00	58組 82名 (29組42 名・29組 40名)	・「人物を描く」(油彩) ●午前は4号のキャンバスを使い、人物(モデル)を木炭でスケッチ。油彩で描いてみる。 ●作家のデモンストレーション ●油彩画の特徴 油絵具の使い方 ●描きあがった作品にサインを入れる。 ●講評。
8月6日 (火)	日本画	亀山祐介 能島浜江 間瀬静江 松崎十朗 野田夕希 朝倉隆文 米谷清和 池田真弓 大矢高弓	11:00 ～ 16:30	53組 87名	・「金・銀箔を散りばめた日本画の下敷を作ろう！」 ●作品例を見せながら日本画の特徴を説明。 ●画材(岩絵具や麻紙)や、日本画の基本的な技法に関する知識。 ●工程と乾燥の時間を考慮し、昼食をはさんだ午前午後の制作。 予めドーサをひいた台紙になる和紙を用意。 岩絵具で絵を描き、その上から金、銀の砂子を散らす。乾いてからラミネートフィルムでパウチする。 ●共同制作は『海』をテーマに短冊に描き、モビールのようにする。 ●作家のデモンストレーション ●自然の色の美しさと調和を実感してもらう。 ●金箔・銀箔の特徴を体感する。 ●実際に岩絵具と膠を指で溶き、描いてみる。独特の質感を楽しむ。
8月9日 (金)	書	師田久子 遠藤 彊 大平匡昭	13:00 ～ 16:00	29組 41名	・「陶器の筆立てに好きな文字を書く」 ●書に関する基礎知識。 ●書く文字を決めて半紙で練習。陶器の白い筆立てに文字を書く。 焼成して文字を焼き付ける。 いろいろな筆、彩墨の組み合わせや墨の濃淡を試してみる。 ●大きい紙(全紙)に大きな筆で詩を書いてみる。 ●墨作り職人の実演。練った墨玉を握って、握り墨を体験。 ●講評。

◎総参加人数 306 組 376 名

## 16 研究冊子及び図書の刊行

### 出版企画実施内容（平成25年度中に刊行または印刷）

#### 第45回日展目録

- [判 型] B5判（タテ18.2cm×ヨコ25.8cm）56頁  
[発行日] 平成25年11月1日  
[発行部数] 12,000部  
[定 価] 200円 [税込]  
[内 容] 東京会場全陳列作品題名および作家名・現住都道府県名を掲載  
授賞理由(特選)等諸資料収録  
[表 紙] 中路融人

#### 第45回日展作品集

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）222頁 599点掲載  
[発行日] 平成25年11月1日  
[発行部数] 6,500部  
[定 価] 3,000円 [税込]  
[内 容] 全会員・審査員・受賞者の出品作品をオールカラーで収録  
[表 紙] 寺坂公雄（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展アートガイド ―作家のことば―

- [判 型] A5判変型（タテ22cm×ヨコ15cm）210頁 367点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 6,500部  
[定 価] 1,000円 [税込]  
[内 容] ■主要作品をオールカラーで収録、作家本人による作品解説付  
■部門別解説 日本画―川口直宜氏、洋画―尾崎真人氏、彫刻―中山典夫氏、  
工芸美術―諸山正則氏、書―菅原教夫氏  
■授賞理由(特選)、材質表記(彫刻)、技法説明および各作品の技法表記(工  
芸美術)、作品の類別とその特質解説および釈文(書)、巡回展日程等資料、  
作家索引を掲載  
[表 紙] 中村晋也（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展図録（日本画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）80頁 346点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 3,600部  
[定 価] 3,200円 [税込]  
[内 容] 日本画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名(読み仮名付)、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 福田千恵（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展図録（洋画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）142頁 695点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 7,000部  
[定 価] 3,200円 [税込]  
[内 容] 洋画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 中山忠彦（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展図録（彫刻）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）72頁 281点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 1,100部  
[定 価] 3,200円 [税込]  
[内 容] 彫刻部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、  
作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 橋本堅太郎（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展図録（工芸美術）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）134頁 636点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 2,500部  
[定 価] 3,200円 [税込]  
[内 容] 工芸美術部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名  
付）、作品寸法、技法表記、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 武腰敏昭（出品作）  
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

#### 第45回日展図録（書）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）196頁 カラー166点、モノクロ947点、  
合計1,113点掲載  
[発行日] 平成25年11月6日  
[発行部数] 4,100部  
[定 価] 3,200円 [税込]  
[内 容] 書部門の全陳列作品を会員以上と新審査員はカラー、てん刻は朱色、他はモノク  
ロで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、作品寸法、審査所感、諸資料掲載  
[表 紙] 井茂圭洞（出品作）  
[製 作] 富士美術印刷株式会社

#### 日展カレンダー（2014年版）

- [判 型] B3判（タテ51.5cm×ヨコ36.4cm）壁掛けタイプ 14枚綴り  
[発行日] 平成25年9月30日  
[発行部数] 1,100部

- [定 価] 2,000円 [税込]  
[内 容] 各月1作品掲載  
表紙：寺坂公雄 1月：川崎春彦 2月：土屋禮一 3月：日比野光鳳 4月：山崎隆夫  
5月：寺坂公雄 6月：橋本堅太郎 7月：中山忠彦 8月：平松 譲 9月：奥田小由女  
10月：鈴木竹柏 11月：中路融人 12月：塗師祥一郎  
[製 作] 富士美術印刷株式会社

#### 絵はがき

- [判 型] はがきサイズ (10.5cm×15cm)  
[定 価] 500枚単位—27,000円[税込] (売店販売定価1枚—100円[税込])  
[製 作] 有限会社旭プロセス製版、有限会社藝林社、ニューカラー写真印刷株式会社、  
野崎印刷紙業株式会社、富士美術印刷株式会社、日展

#### カラー写真

- [判 型] 2Eサイズ (10.7cm×15.3cm)  
[定 価] 10枚単位—6,000円[税込] (売店販売定価1枚—350円[税込])  
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

#### 白黒写真

- [判 型] はがきサイズ (10.5cm×14.5cm)  
[定 価] 20枚単位—6,000円[税込] (売店販売定価1枚—350円[税込])  
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

### 日展ニュースの発行

第149号	平成25年 6月17日発行	発行部数	24,000部
第150号	平成25年 9月 4日発行	発行部数	40,000部
第151号	平成26年 1月29日発行	発行部数	30,000部
第152号	平成26年 3月26日発行	発行部数	24,000部

## 17 美術に関する研究及び調査

### 日展会館・日展新会館企画実施内容

#### [会館スペースの貸出し]

展覧会場や会議・研究会の場として、会館スペースの貸出しを行った。

#### (展覧会)

名 称	内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
千水会 有志の会展	作家9名の作品約20点を展示	平成25年 4月7日～4月14日 日展会館	157
O <sup>2</sup> bgExhibition	日本大学OB・OGほかの作品約10点を展示	5月4日～5月5日 日展会館	32
第32回DAAJ展	絵画・陶芸作品等約50点を展示	9月12日～9月16日 日展会館	177
第25回 JGSボタニカルアート展	ボタニカルアートの絵画約230点を展示	10月18日～10月20日 日展会館	869
みやび染色教室発表会 安達雅一作品展	染色作品約10点を展示	10月27日～10月28日 日展会館	39
家城秀雄第7回油絵展	油彩画約30点を展示	10月31日～11月4日 日展新会館	259
第3回流輝会書道展	書作品約20点を展示	11月30日～12月1日 日展新会館	80
藏展	東京学芸大学書道専攻61期卒業生有志6名の書作品を展示	平成26年 1月26日～2月1日 日展新会館	280
赫土展	東京農業大学農友会美術部の作品約30点を展示	2月23日～2月28日 日展会館	77
大塚きもの・テキスタイル専門学校デザイン総合科工芸染織コース卒業制作展・OB展	卒業制作ほか染織作品約20点を展示	3月6日～3月9日 日展会館	81
第20回獏の会	油彩・水彩・パステル画約50点を展示	3月10日～3月17日 日展会館	293
葉本武則・光則展	絵画約20点を展示	3月21日～3月27日 日展新会館	210

#### (会議・研究会)

アートリンク上野ー谷中 実行委員会  
藍の会  
現代水墨画協会

光風会・風の会  
 秀彩会  
 新極美術協会  
 太陽美術協会  
 東京書道会  
 東光会  
 東陶会  
 日洋会  
 日本新工芸家連盟関東地区会  
 日本彫刻会  
 白日会  
 ヤマハ発動機スポーツ振興財団

## [自主企画展]

会館スペースを利用し、自主企画展(入場無料)を開催。

名 称	内 容	開催期間・会場	入場者数(人)
—日展新会館オープン記念— 日展代表作家展2013	日展出品作品ほか5部門合計33点を展示	平成25年 3月21日～4月21日 日展新会館	972
—所蔵作品展— 平成24年度新収蔵作品展	5部門合計17点を展示	3月24日～4月14日 日展会館	285
—所蔵作品展— 花	日本画・洋画合計9点を展示	5月10日～7月9日 日展新会館	1,674
日本の美 ～第44回日展出品作品より～	5部門合計15点を展示	7月11日～7月26日 日展新会館	250
—所蔵作品展— 書(調和体)	書合計9点を展示	7月30日～8月11日 日展新会館	131
第44回日展(2012) 大臣賞・会員賞受賞作品展	日本画・洋画・彫刻・工芸美術合計8点を展示	8月31日～9月29日 日展新会館	583
—所蔵作品展— 動物	日本画・洋画合計11点を展示	10月3日～10月27日 日展新会館	1,261
—所蔵作品展— 「秋」・「日本の山」	「秋」日本画・洋画合計8点、 「日本の山」日本画・洋画合計13点を展示	11月7日～11月28日 日展新会館	696
—所蔵作品展— 日展卓上カレンダー(2014) 掲載作品	日本画・洋画・工芸美術・書合計12点を展示	12月3日～12月23日 日展新会館	451
—所蔵作品展— 新しい年のはじまりに	5部門合計10点を展示	平成26年 1月9日～1月23日 日展新会館	331
—所蔵作品展— 早春	5部門合計9点を展示	2月5日～3月17日 日展新会館	783
—所蔵作品展— 平成25年度新収蔵作品展	5部門合計22点を展示	3月29日～4月13日 日展会館	79
—所蔵作品展— 春	5部門合計9点を展示	3月29日～4月20日 日展新会館	1,243